

かかりつけ医等認知症対応力向上研修 事例検討会
その人の生活を 診る 見る 見る
STEP1 どういう情報が必要か。誰から、いかに引き出すか。

- 19:00 趣旨説明、座学振り返り
- 19:10 グループワーク①職種別
事例についての情報収集をどう進めるか
- 20:20 グループワーク②職種混合
職種による視点の違いを交流する
- 20:50 事例の現状報告
- 20:55 総評・閉会挨拶
- 21:00 閉会



紺谷先生の趣旨説明・座学振り返り



GW1回目・職種別

石川県かかりつけ医等認知症対応力向上研修

地域事例検討会開催

H26/10/8 金沢西病院にて上記研修会を開催しました。参加は41名(医師11/歯科医師1/ケアマネージャー8/相談員2/ヘルパー1/PT4/OT1/薬剤師2/包括1/介護職員1/事務2/管理栄養士2/看護師5)。この研修会は石川県医師会と金沢市医師会主催です。第1回は座学(8月25日)がありました。事例検討会は2回あります。今回は、アクションミーティングに来ていただいた1様をご紹介させていただき、グループワークをすすめました。

<研修の目的> *資料より抜粋

- 1.高齢者等が日頃から受診する医療機関の主治医等が、適切な認知症診療を行うための知識や技術を習得し、また、認知症のある方やその家族からの相談を受け、適切なアドバイスができるようになることを目的とする。
- 2.事例検討会を通じて、かかりつけ医、看護師、介護支援専門員など様々な職種が連携していくための方法や他職種の支援の考え方を学ぶと共に、地域で認知症ある方を支えていくための医療・介護関係者間の顔の見える関係づくりを行うことを目的とする。



グループメンバーチェンジ
2回目は職種混合としました



司会・ナイスコンビ!



GW2回目 和やかに名刺交換



洞庭先生総評



部会リーダーのお2
人お疲れ様でした